

2017年7月21日 全13頁

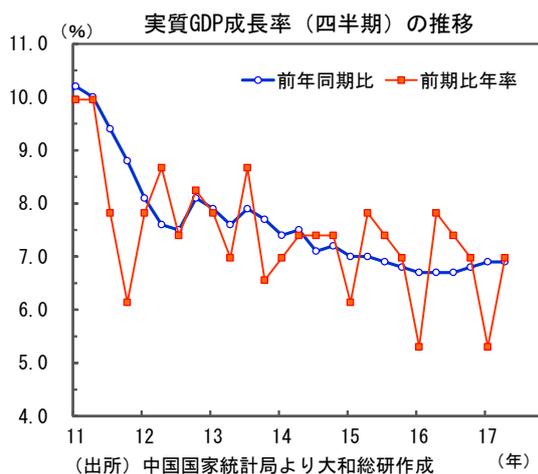
グラフで見る 2017年6月の中国経済動向

経済調査部 研究員 永井 寛之
 主席研究員 齋藤 尚登

GDP

- ◆ 2017年4-6月期の実質GDP成長率は前年同期比6.9%と、1-3月期の同6.9%から変わらなかった。前期比年率は7.0%と、1-3月期の同5.3%から上向いた。1-6月の成長率は前年同期比6.9%であった。
- ◆ 1-6月期の需要項目別寄与度は、最終消費支出が4.4%pt、総資本形成が2.3%pt、純輸出が0.3%ptであった。16年と比較すると、総資本形成の寄与度が縮小した一方、純輸出の寄与度はプラスに転じ、最終消費支出の寄与度はやや拡大した。
- ◆ 1-6月期の産業別成長率を16年と比較すると、第一次産業（16年前年比：3.3%→17年1-6月期前年同期比：3.5%）や第二次産業（同：6.1%→同：6.4%）が加速する一方、第三次産業（同：7.8%→同：7.7%）はやや減速した。

実質GDP成長率、需要項目別寄与度



需要項目別実質GDP成長率寄与度（前年同期比）

	成長率(累計)	最終消費支出	総資本形成	純輸出	
	%	%pt	%pt	%pt	
2011年	1-3月	10.2	6.1	3.8	-0.1
	1-6	10.1	5.1	4.6	0.1
	1-9	9.8	5.0	4.4	0.1
	1-12	9.5	5.9	4.4	-0.8
2012年	1-3月	8.1	6.4	2.4	-0.7
	1-6	7.9	4.7	4.0	-0.9
	1-9	7.8	4.2	3.9	-0.4
	1-12	7.9	4.3	3.4	0.2
2013年	1-3月	7.9	4.3	2.3	1.1
	1-6	7.7	3.4	4.1	0.1
	1-9	7.8	3.5	4.3	-0.1
	1-12	7.8	3.6	4.3	-0.1
2014年	1-3月	7.4	5.5	3.1	-1.2
	1-6	7.4	4.0	3.6	-0.2
	1-9	7.3	3.6	3.0	0.8
	1-12	7.3	3.6	3.4	0.3
2015年	1-3月	7.0	4.5	1.2	1.3
	1-6	7.0	4.2	2.6	0.3
	1-9	6.9	4.0	3.0	-0.1
	1-12	6.9	4.1	2.9	-0.1
2016年	1-3月	6.7	5.0	2.4	-0.8
	1-6	6.7	4.9	2.5	-0.7
	1-9	6.7	4.8	2.5	-0.5
	1-12	6.7	4.3	2.8	-0.5
2017年	1-3月	6.9	5.3	1.3	0.3
	1-6	6.9	4.4	2.3	0.3

(出所) 中国国家统计局、CEICより大和総研作成

産業別成長率、各地方の成長率

産業別実質GDP成長率（1月から累計の前年同期比、単位：％）

	実質GDP 成長率	第一次 産業	第二次 産業	工業	建設業	第三次 産業	交通 運輸等	卸売・ 小売等	ホテル・ 飲食業	金融業	不動産業	その他 サービス業	
2011年	1-3月	10.2	3.2	11.3	11.5	10.3	9.9	9.3	12.3	4.7	11.6	8.8	9.0
	1-6	10.1	2.9	11.1	11.4	10.0	10.1	9.3	12.3	4.8	11.0	8.7	9.7
	1-9	9.8	3.5	11.0	11.3	9.8	9.9	9.7	12.2	4.9	9.0	8.7	9.8
	1-12	9.5	4.2	10.7	10.9	9.7	9.5	9.7	12.5	5.1	7.7	7.4	9.6
2012年	1-3月	8.1	3.7	9.5	9.4	10.2	7.3	5.7	10.1	6.2	6.8	0.6	8.9
	1-6	7.9	4.3	8.7	8.5	9.8	7.6	5.9	10.0	6.1	8.0	1.2	8.9
	1-9	7.8	4.2	8.3	8.1	9.8	7.8	5.8	10.1	6.3	8.8	3.1	8.5
	1-12	7.9	4.5	8.4	8.1	9.8	8.0	6.1	10.3	6.5	9.4	4.7	8.1
2013年	1-3月	7.9	3.0	7.8	7.6	9.9	8.4	6.4	10.1	3.4	10.9	9.8	7.0
	1-6	7.7	2.8	7.7	7.4	9.8	8.3	6.3	10.3	3.5	10.3	8.6	7.4
	1-9	7.8	3.3	7.9	7.7	9.9	8.4	6.5	10.4	3.7	10.6	8.1	7.5
	1-12	7.8	3.8	8.0	7.7	9.7	8.3	6.6	10.5	3.9	10.6	7.2	7.5
2014年	1-3月	7.4	3.2	7.6	7.3	9.4	7.6	6.0	10.2	5.6	8.6	2.6	8.1
	1-6	7.4	3.7	7.7	7.4	9.5	7.6	6.4	10.1	5.8	8.2	2.5	8.3
	1-9	7.3	4.1	7.6	7.2	9.3	7.6	6.3	9.9	5.8	8.5	2.1	8.4
	1-12	7.3	4.1	7.4	7.0	9.1	7.8	6.5	9.7	5.8	9.9	2.0	8.5
2015年	1-3月	7.0	3.1	6.4	6.1	8.7	7.8	4.8	6.1	5.7	15.3	0.7	8.9
	1-6	7.0	3.5	6.3	6.1	7.0	8.1	4.1	6.0	5.7	17.0	2.5	8.8
	1-9	6.9	3.8	6.2	6.1	6.5	8.2	4.1	6.0	6.0	16.7	3.1	9.1
	1-12	6.9	3.9	6.2	6.0	6.8	8.2	4.1	6.1	6.2	16.0	3.2	9.3
2016年	1-3月	6.7	2.9	5.9	5.7	7.8	7.6	3.3	5.8	7.0	8.1	9.1	8.7
	1-6	6.7	3.1	6.1	5.9	7.5	7.5	4.6	6.2	6.9	6.7	8.9	8.9
	1-9	6.7	3.5	6.1	6.0	6.9	7.6	5.2	6.5	6.8	6.3	8.9	8.9
	1-12	6.7	3.3	6.1	6.0	6.6	7.8	6.5	6.7	6.9	5.7	8.6	9.3
2017年	1-3月	6.9	3.0	6.4	6.5	5.3	7.7	8.7	7.4	7.4	4.4	7.8	6.9
	1-6	6.9	3.5	6.4	6.5	5.3	7.7	9.2	7.3	7.2	3.8	6.9	7.0

【参考】

2016年構成比	100.0	8.6	39.8	33.3	6.7	51.6	4.5	9.6	1.8	8.3	6.5	20.5
----------	-------	-----	------	------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	------

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

各地方の実質成長率の推移（前年比・前年同期比、単位：％）

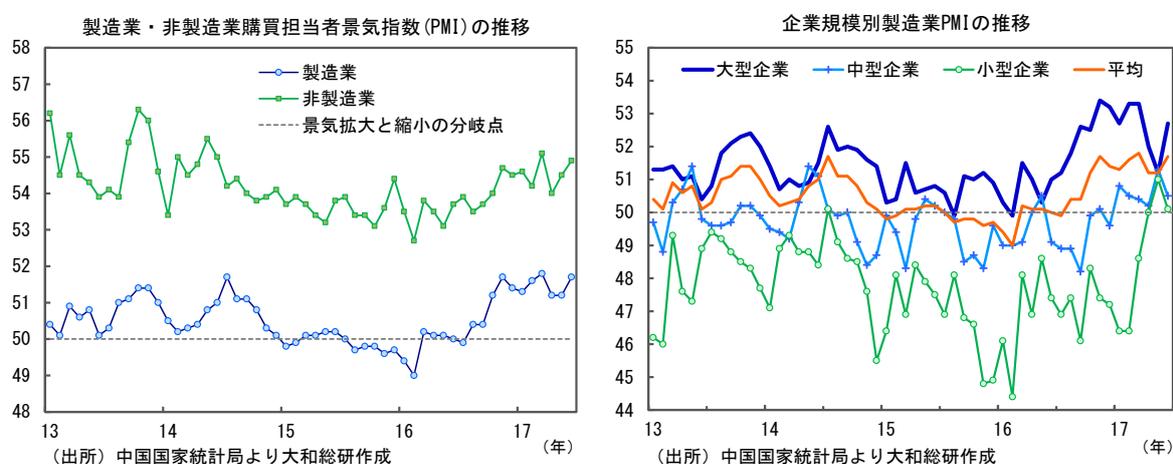
	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年1-6月	
東部	北京	8.1	7.7	7.7	7.3	6.9	6.7	6.8
	天津	16.4	13.8	12.5	10.0	9.3	9.0	6.9
	河北	11.3	9.6	8.2	6.5	6.8	6.8	-
	遼寧	12.2	9.5	8.7	5.8	3.0	-2.5	-
	上海	8.2	7.5	7.7	7.0	6.9	6.8	6.9
	江蘇	11.0	10.1	9.6	8.7	8.5	7.8	-
	浙江	9.0	8.0	8.2	7.6	8.0	7.5	-
	福建	12.3	11.4	11.0	9.9	9.0	8.4	-
	山東	10.9	9.8	9.6	8.7	8.0	7.6	7.7
	広東	10.0	8.2	8.5	7.8	8.0	7.5	-
	海南	12.0	9.1	9.9	8.5	7.8	7.5	-
中部	山西	13.0	10.1	8.9	4.9	3.1	4.5	-
	吉林	13.8	12.0	8.3	6.5	6.3	6.9	-
	黒竜江	12.3	10.0	8.0	5.6	5.7	6.1	-
	安徽	13.5	12.1	10.4	9.2	8.7	8.7	-
	江西	12.5	11.0	10.1	9.7	9.1	9.0	9.0
	河南	11.9	10.1	9.0	8.9	8.3	8.1	-
	湖北	13.8	11.3	10.1	9.7	8.9	8.1	-
	湖南	12.8	11.3	10.1	9.5	8.5	7.9	7.6
西部	内モンゴル	14.3	11.5	9.0	7.8	7.7	7.2	-
	広西	12.3	11.3	10.2	8.5	8.1	7.3	-
	重慶	16.4	13.6	12.3	10.9	11.0	10.7	10.5
	四川	15.0	12.6	10.0	8.5	7.9	7.7	8.2
	貴州	15.0	13.6	12.5	10.8	10.7	10.5	10.4
	雲南	13.7	13.0	12.1	8.1	8.7	8.7	-
	チベット	12.7	11.8	12.1	10.8	11.0	10.0	-
	陝西	13.9	12.9	11.0	9.7	7.9	7.6	-
	甘肅	12.5	12.6	10.8	8.9	8.1	7.6	-
	青海	13.5	12.3	10.8	9.2	8.2	8.0	7.6
	寧夏	12.1	11.5	9.8	8.0	8.0	8.1	8.6
	新疆	12.0	12.0	11.0	10.0	8.8	7.6	-
	全国平均	9.5	7.9	7.8	7.3	6.9	6.7	6.9

(出所) 中国国家统计局、中国統計年鑑、CEICなどより大和総研作成

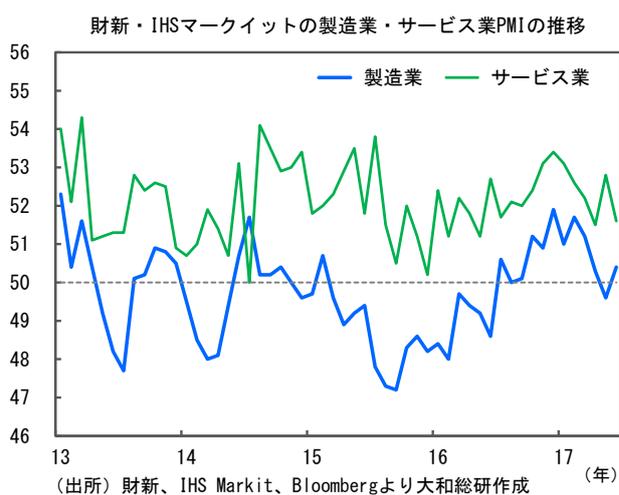
景況感

- ◆ 中国国家統計局と中国物流購入連合会が発表した 2017 年 6 月の製造業購買担当者景気指数 (PMI) は 51.7 と、5 月から 0.5pt 上昇した。景気拡大と縮小の節目である 50 を 11 ヶ月連続で上回った。非製造業 PMI は 54.9 と、5 月より 0.4pt 上昇した。
- ◆ 上記製造業 PMI を企業規模別に見ると、大型企業は 52.7 (5 月は 51.2)、中型企業は 50.5 (5 月は 51.3)、小型企業は 50.1 (5 月は 51.0) と全てで 50 を上回った。
- ◆ 中国メディアの財新と調査会社 IHS マークイットが発表した 6 月の製造業 PMI は 50.4 と、5 月 (49.6) より 0.8pt 上昇した。サービス業 PMI は 51.6 (5 月は 52.8) と、前月より 1.2pt 低下した。

国家統計局の製造業・非製造業 PMI、企業規模別製造業 PMI



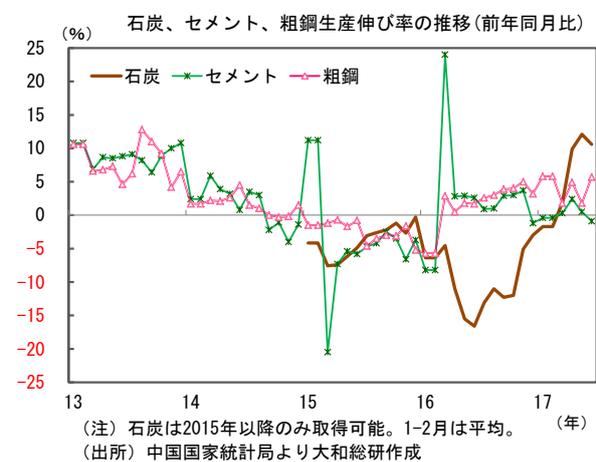
財新・IHS マークイットの製造業・サービス業 PMI



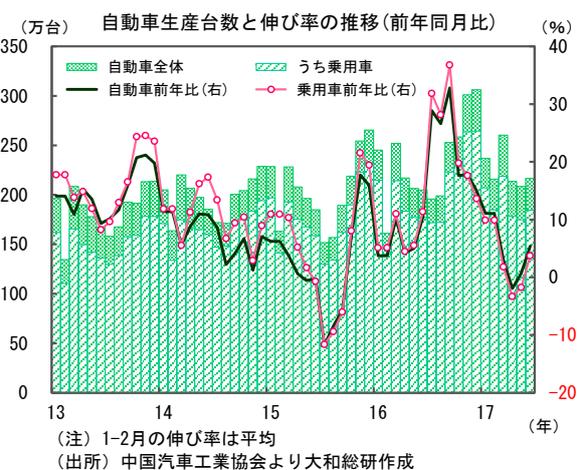
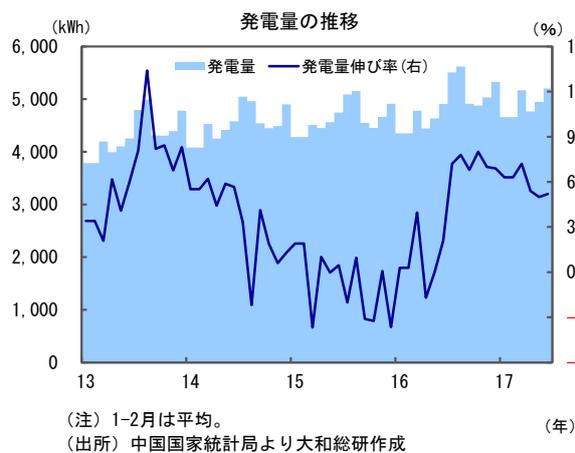
鋳工業生産

- ◆ 2017年6月の鋳工業生産は前年同月比7.6%増、1～6月の前年同期比は6.9%増となった。5月の前年同月比6.5%増、1～5月の前年同期比6.7%増から伸び率が上昇した。6月の石炭は前年同月比10.6%増と伸び率が減速した一方、粗鋼は同5.7%増と伸び率が上昇した。一方、セメントは同0.9%減と4ヶ月ぶりにマイナスに転じた。
- ◆ 6月の発電量は前年同月比5.2%増と5月の同5.0%増から伸び率が上昇した。1～6月の前年同期比は6.3%増（1～5月は同6.4%増）であった。
- ◆ 6月の自動車生産台数は217万台、前年同月比5.4%増と、2ヶ月連続でプラスとなった。乗用車生産台数は同3.7%増と3ヶ月ぶりにプラスとなった。1～6月の累計では、自動車は前年同期比4.6%増（1～5月は同4.5%増）、乗用車は同3.2%増（1～5月は同3.1%増）だった。

鋳工業生産



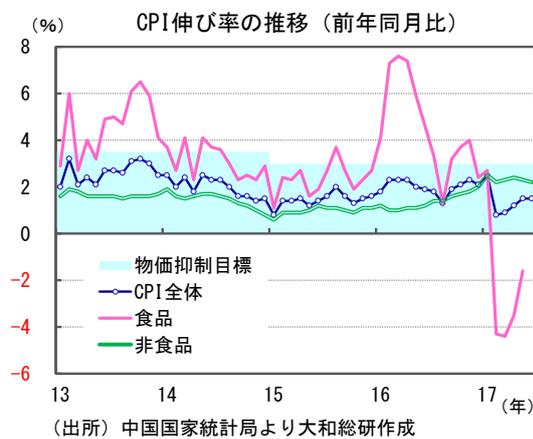
発電量、自動車生産台数



物価

- ◆ 2017年6月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比1.5%上昇した。食品は同1.2%下落し、非食品は同2.2%上昇した。食品価格の下落は全体を0.24%pt押し下げたものの、低下幅は縮小した。内訳を見ると、生鮮野菜は、5月：同6.3%下落→6月：同5.8%上昇、と6ヶ月ぶりにプラスに転じた。これは、昨年の天候不順による生鮮野菜の高騰の反動が一巡したためである。一方、肉類（5月：同7.8%下落→6月：同10.5%下落）、卵（5月：同14.4%下落→6月：同9.3%下落）では下落が続いている。
- ◆ 6月の工業製品出荷価格指数（PPI）は前年同月比5.5%上昇した。2月の同7.8%上昇をピークに上昇ペースは鈍化している。うち石炭・石油などの採掘工業品価格は、5月：同22.7%上昇→6月：同18.3%上昇、鉄鋼などの原材料工業品価格は、5月：同11.1%上昇→6月：同10.0%上昇、とどちらも伸び率が低下している。

消費者物価

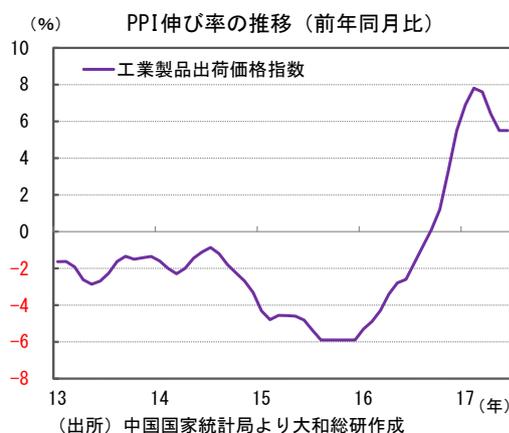


消費者物価指数 分類別伸び率（前年同月比、%）

	食品・ たばこ・ 酒	衣服	住居	生活用品 及び サービス	交通・ 通信	教育文化 ・ 娯楽	医療 保険	その他 用品・ サービス
2016/01	3.6	1.9	1.4	0.6	-1.6	1.7	2.9	-0.4
2016/02	5.8	1.6	1.3	0.3	-1.6	0.9	2.8	0.4
2016/03	6.0	1.5	1.3	0.4	-2.6	1.2	3.1	1.7
2016/04	5.9	1.5	1.4	0.5	-2.4	1.2	3.2	1.7
2016/05	4.7	1.5	1.6	0.6	-2.6	1.2	3.5	2.2
2016/06	3.7	1.4	1.6	0.6	-1.8	1.4	3.8	2.6
2016/07	2.8	1.4	1.6	0.6	-1.6	1.6	4.3	4.4
2016/08	1.5	1.3	1.5	0.4	-1.2	1.3	4.3	4.5
2016/09	2.7	1.2	1.5	0.3	-0.4	2.0	4.3	4.4
2016/10	3.0	1.3	1.8	0.4	-0.4	2.1	4.8	3.6
2016/11	3.2	1.4	2.0	0.3	0.0	2.2	4.4	4.2
2016/12	2.2	1.1	2.1	0.4	0.9	2.3	4.6	4.0
2017/01	2.5	1.1	2.3	0.6	2.3	3.3	5.0	4.8
2017/02	-2.4	1.2	2.5	0.5	1.7	1.8	5.1	3.1
2017/03	-2.4	1.3	2.4	0.7	2.0	2.3	5.3	2.9
2017/04	-1.8	1.3	2.4	0.8	1.8	2.6	5.7	3.4
2017/05	-0.5	1.3	2.5	1.0	1.1	2.6	5.9	2.9
2017/06	-0.2	1.4	2.5	1.1	0.1	2.5	5.7	2.8

（出所）中国国家統計局より大和総研作成

生産者物価



工業製品出荷価格指数の内訳（前年同月比、%）

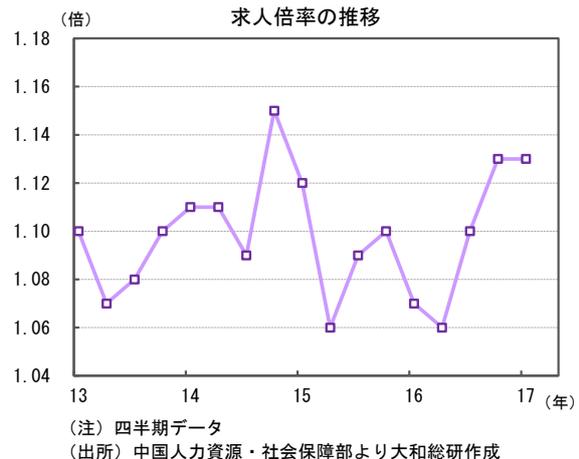
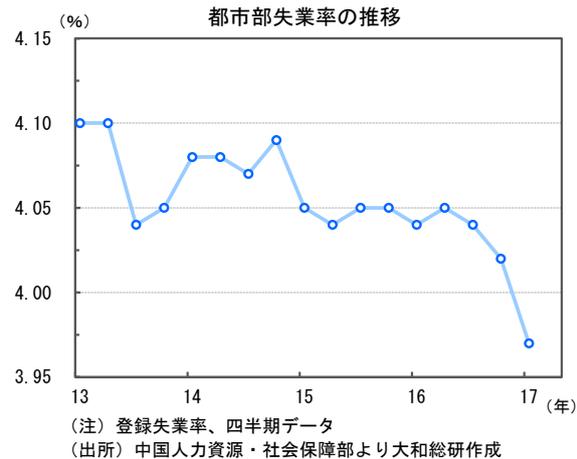
	生産財価格				生活財価格					
	採掘 工業品	原材料 工業品	加工 工業品		食品	衣類	日用品	耐久 消費財		
2016/01	-5.3	-6.9	-19.8	-9.1	-4.9	-0.5	0.2	0.7	-1.2	-1.6
2016/02	-4.9	-6.5	-18.2	-8.9	-4.5	-0.4	0.4	0.7	-1.0	-1.7
2016/03	-4.3	-5.7	-16.3	-8.8	-3.6	-0.2	0.7	0.8	-0.6	-1.7
2016/04	-3.4	-4.5	-13.0	-7.7	-2.5	-0.2	0.7	0.7	-0.5	-1.7
2016/05	-2.8	-3.7	-9.6	-7.2	-1.8	-0.2	0.6	0.7	-0.3	-1.7
2016/06	-2.6	-3.5	-8.2	-6.1	-2.0	-0.1	0.6	1.0	0.0	-1.7
2016/07	-1.7	-2.3	-5.6	-4.5	-1.2	0.0	0.2	1.1	0.6	-1.4
2016/08	-0.8	-1.0	-3.2	-2.3	-0.4	0.0	0.1	0.8	0.7	-1.3
2016/09	0.1	0.1	2.1	-0.2	0.1	0.0	0.3	0.7	0.5	-1.5
2016/10	1.2	1.6	7.9	1.9	0.9	0.1	0.6	0.9	0.2	-1.2
2016/11	3.3	4.3	14.8	5.8	2.9	0.4	0.9	1.1	0.7	-1.0
2016/12	5.5	7.2	21.1	9.8	5.1	0.8	1.3	1.3	1.3	-0.8
2017/01	6.9	9.1	31.0	12.9	5.9	0.8	1.3	1.1	1.5	-0.6
2017/02	7.8	10.4	36.1	15.5	6.6	0.8	1.1	1.3	1.5	-0.6
2017/03	7.6	10.1	33.7	14.9	6.5	0.7	0.7	1.3	1.4	-0.4
2017/04	6.4	8.4	28.3	13.0	5.2	0.7	0.5	1.5	1.4	-0.1
2017/05	5.5	7.3	22.7	11.1	4.6	0.6	0.3	1.5	1.1	0.2
2017/06	5.5	7.3	18.3	10.0	5.4	0.5	0.1	1.3	1.0	0.1

（出所）中国国家統計局より大和総研作成

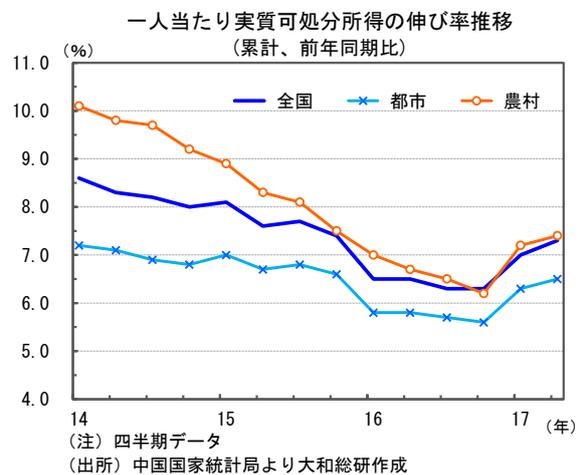
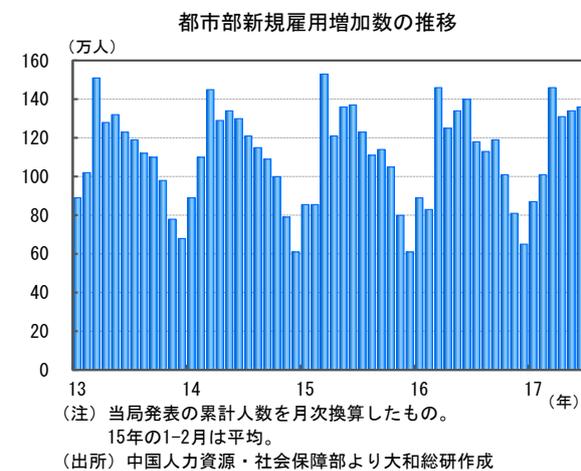
雇用と所得

- ◆ 2017年1～6月の都市部新規雇用増加数は735万人だった。16年1～6月（717万人）と比較すると2.5%増加した。
- ◆ 1～6月の実質可処分所得は、都市部は前年同期比6.5%増、農村部は同7.4%増であった。2017年1-3月期のそれぞれ同6.3%増、同7.2%増から上向いた。

失業率と求人倍率



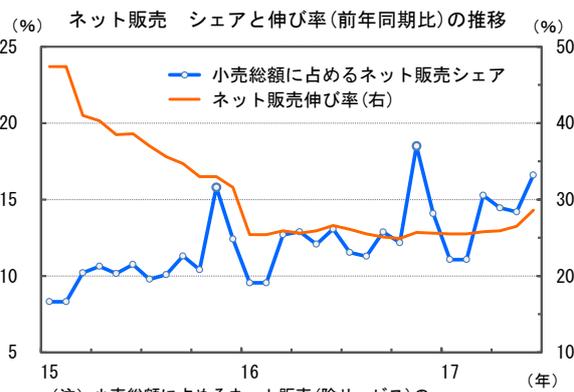
都市部新規雇用増加数の推移、一人当たり実質可処分所得



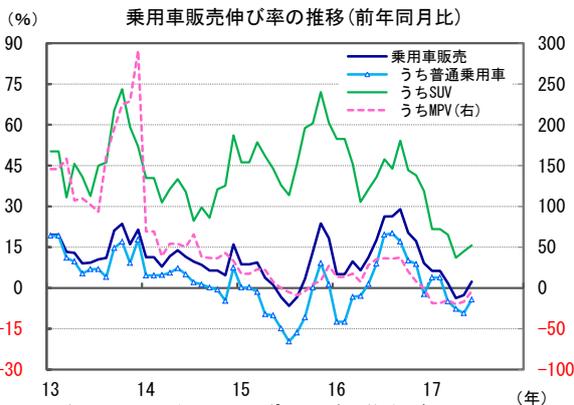
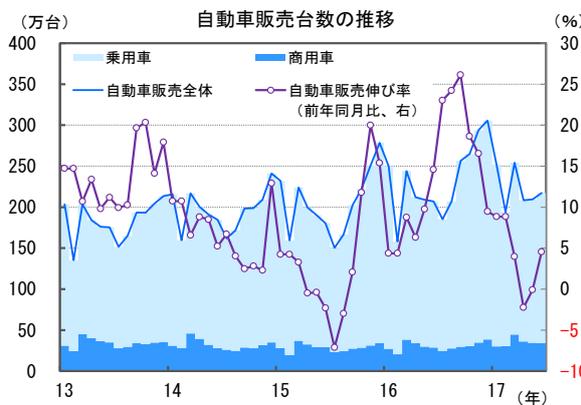
小売

- ◆ 2017年6月の小売売上（名目）は前年同月比11.0%増と、5月の同10.7%増から伸び率が上昇した。17年6月の小売売上（実質）は同10.0%増と、5月の同9.5%増から伸び率が高まった。
- ◆ 1～6月のネット販売（除サービス）は前年同期比28.6%増と、1～5月の同26.5%増から伸びが加速した。6月の小売総額に占めるネット販売のシェアは16.6%（5月は14.2%）だった。
- ◆ 中国自動車工業協会によると、6月の自動車販売台数は、前年同月比4.5%増の217.2万台と3ヶ月ぶりにプラスに転じた。1～6月の累計自動車販売台数は、前年同期比3.8%増の1,335.3万台であった。6月の乗用車販売台数は前年同月比2.3%増の183.2万台、1～6月の累計では前年同期比1.6%増の1,125.3万台であった。車種別（以下、6月単月、前年同月比）では、普通乗用車が4.3%減、MPV（多機能乗用車）が3.9%減と低下幅が縮小し、SUV（スポーツ用多目的車）では15.7%増と伸び率が上昇した。

小売売上の推移



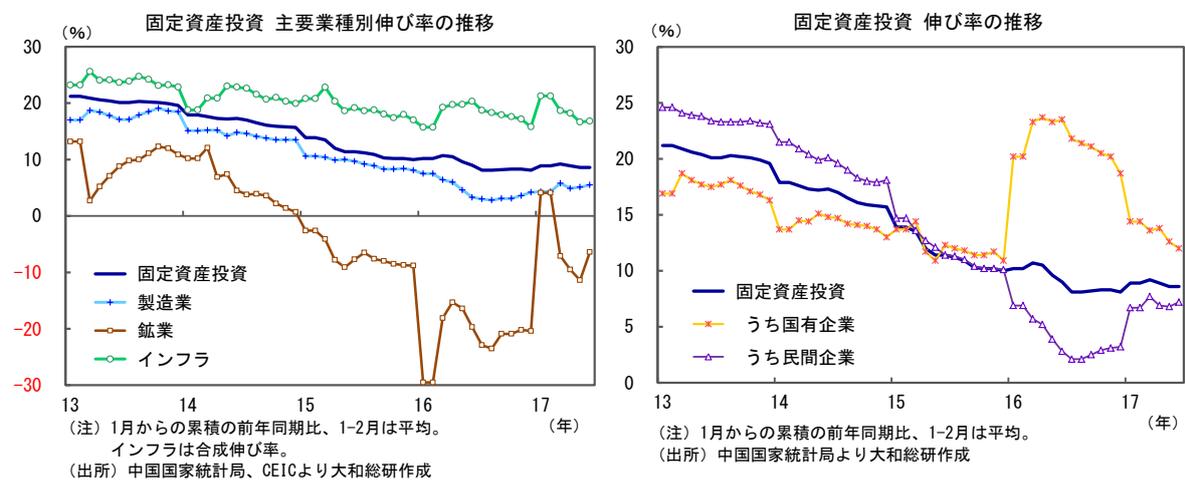
自動車販売



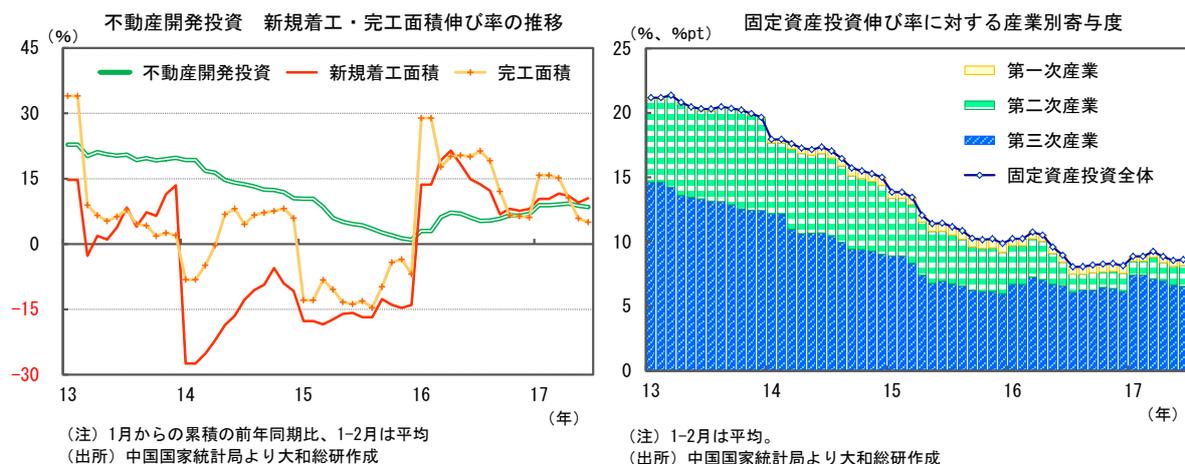
投資

- ◆ 2017年1～6月の固定資産投資は前年同期比8.6%増と、1～5月の同8.6%増から変わらなかった。全体の4割弱を占める国有部門は、1～6月は同12.0%増と1～5月の同12.6%増から伸び率が鈍化した。全体の6割強を占める民間部門は、1～6月は同7.2%増と1～5月の同6.8%増から伸びが加速した。
- ◆ 1～6月の固定資産投資を主要業種別に見ると、鉱業が前年同期比6.4%減（1～5月は同11.4%減）と低下幅が縮小し、インフラは同16.8%増（1～5月は同16.6%増）、製造業は同5.5%増（1～5月は同5.1%増）と伸び率が上昇した。
- ◆ 1～6月の不動産開発投資は前年同期比8.5%増と、1～5月の同8.8%増から伸び率が鈍化した。昨年半ばから伸びが加速していたが、ここへきて減速している。不動産新規着工面積・完工面積は、それぞれ同10.6%増、同5.0%増と、完工面積の減速が目立つ。

固定資産投資



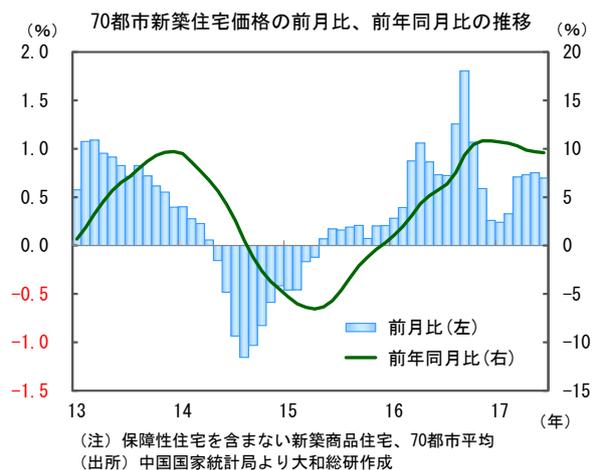
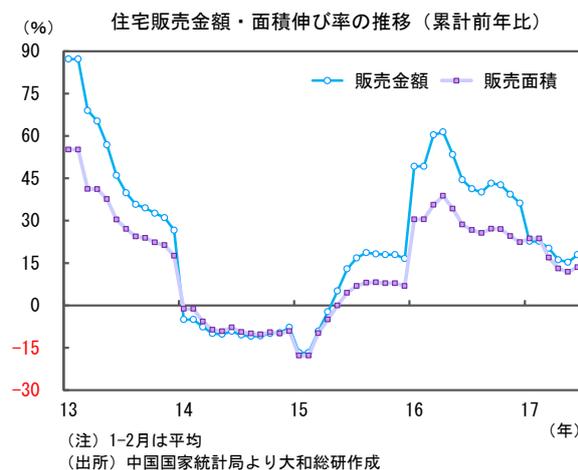
不動産開発投資、固定資産投資産業別寄与度



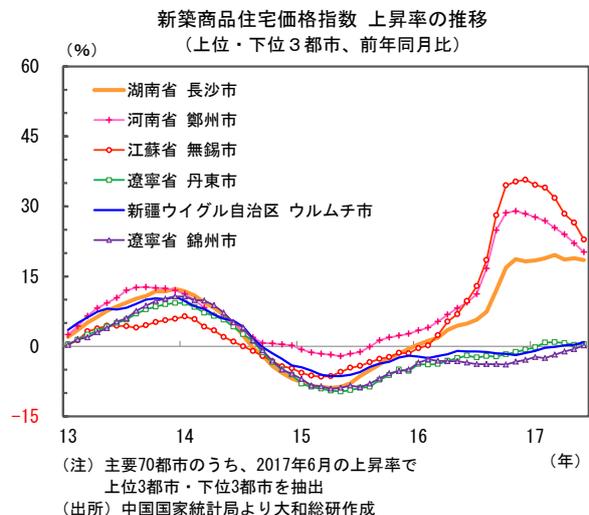
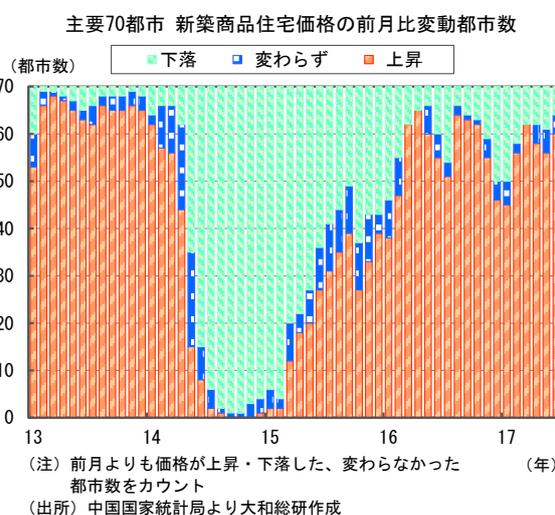
住宅

- ◆ 2017年1～6月の住宅販売金額は前年同期比17.9%増（1～5月は同15.3%増）と、16年の前年比36.2%増から大幅に減速したものの、持ち直しの兆しが見える。住宅販売面積も前年同期比13.5%増（1～5月は同11.9%増）と、16年の前年比22.4%増から減速したものの、持ち直しの兆しが見える。
- ◆ 6月の主要70都市新築商品住宅価格（平均）は、前年同月比9.6%上昇、前月比0.7%上昇となった。前月比で上昇したのは60都市（5月は56都市）、下落したのは6都市（4月は9都市）、変化がなかったのは4都市（5月は5都市）となった。
- ◆ 主要70都市の新築商品住宅価格上昇率の上位3都市は、江蘇省無錫市（前年同月比22.9%上昇）、河南省鄭州市（同20.2%上昇）、湖南省長沙市（同18.5%上昇）であった。一方、下位3都市は遼寧省錦州市（同0.2%上昇）、遼寧省丹東市（同0.5%上昇）、新疆ウイグル自治区ウルムチ市（同0.9%上昇）となった。依然として住宅価格は二極化しているものの、主要70都市全てで前年比プラスとなるなど、その差は縮小傾向にある。

住宅販売金額・面積の伸び率推移、新築住宅価格の伸び率推移



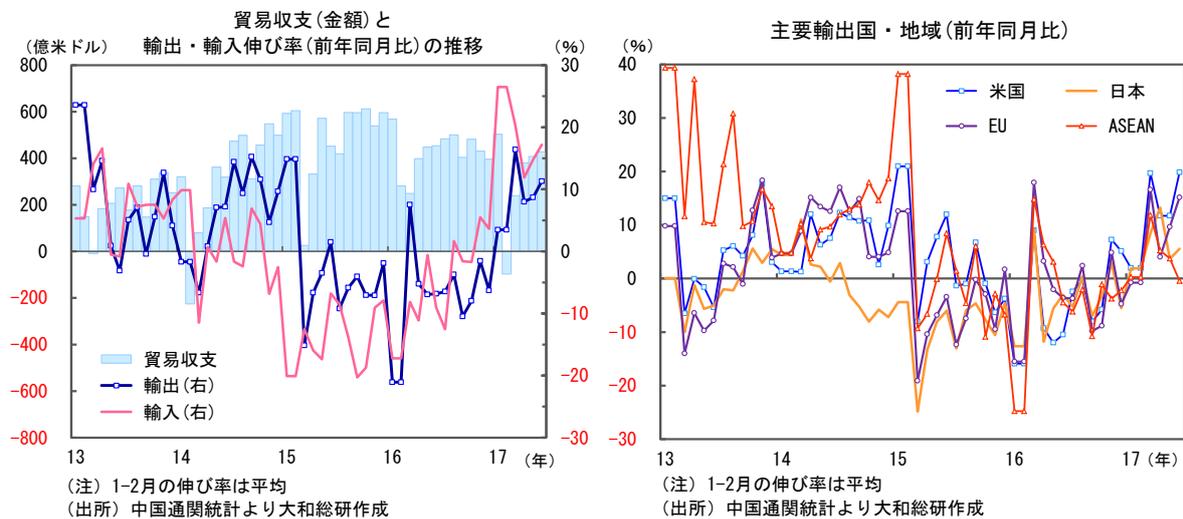
新築商品住宅価格（主要70都市の前月比変動都市数と、前年比で見る上位・下位3都市）



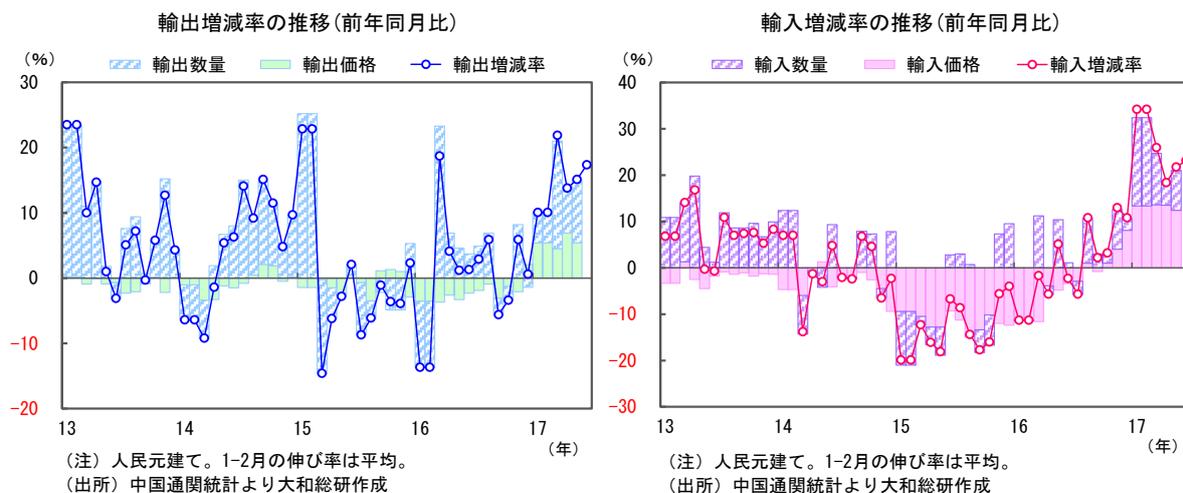
貿易

- ◆ 2017年6月のドル建て輸出は前年同月比11.3%増、輸入は同17.2%増であった。輸出を主要貿易相手国・地域別に見ると、米国(5月:同11.7%増→6月:同19.8%増)、EU(5月:同9.7%増→6月:同15.2%増)、日本(5月:同3.7%増→6月:同5.5%増)は伸び率が上昇した一方、ASEAN(5月:同3.7%増→6月:同0.4%減)は6ヶ月ぶりに伸びがマイナスに転じた。貿易収支は427億米ドルの黒字と、5月の407億米ドルの黒字から拡大した。
- ◆ 1~6月のドル建て輸出は前年同期比8.5%増、輸入は同18.9%増、貿易収支は1,851億米ドルの黒字だった。貿易黒字は前年同期比で22.9%縮小している。
- ◆ 6月の人民元建て輸出伸び率は前年同月比17.3%増、輸入は同22.1%増、1~6月の輸出は前年同期比15.0%増、輸入は同25.7%増となった。

輸出入の推移(ドル建て)、主要輸出国・地域



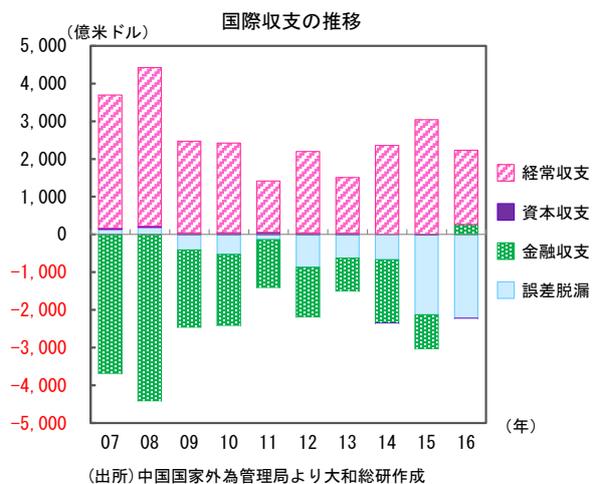
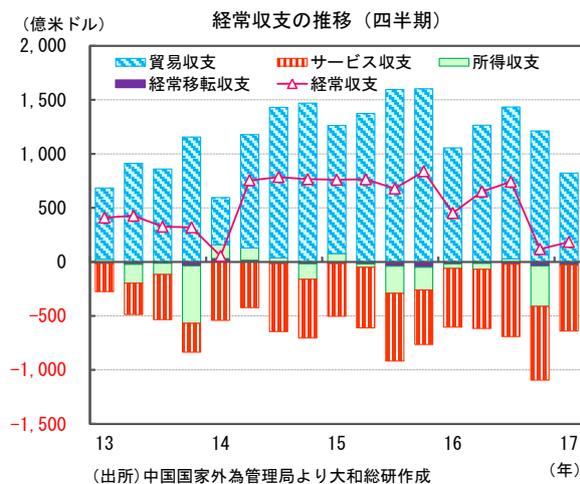
輸出入の推移(人民元建て)、価格・数量



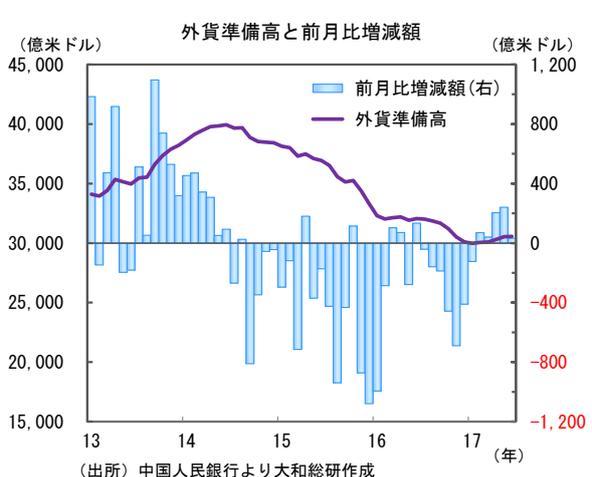
国際収支

- ◆ 2017年1～6月の中国から海外への対外直接投資（非金融）は482億米ドルだった。前年同期比は45.8%減と、17年に入り大幅なマイナスが続いている。
- ◆ 6月末の外貨準備高は3兆568億米ドルと、5ヶ月連続で前月比増加した。その背景の一つに上記対外直接投資の減少がある。
- ◆ 1～6月の対内直接投資は656億米ドルだった。前年同期比は5.4%減と、16年11月からマイナスが続いている。

経常収支、対内・対外直接投資、外貨準備高



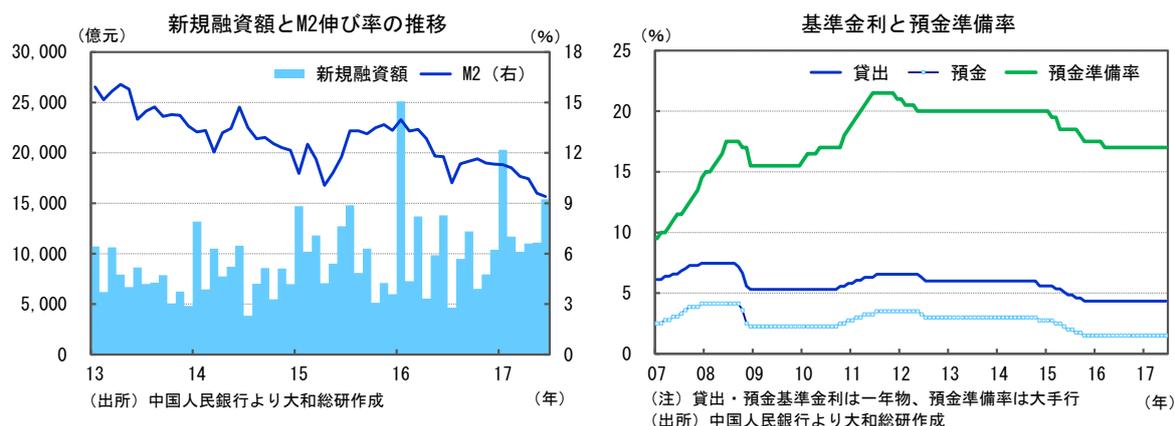
(出所) 中国商務部、Haver Analytics、CEICより大和総研作成



金融

- ◆ 2017年6月末のM2伸び率は前年同月比9.4%、5月末の同9.6%から伸び率が低下した。
- ◆ 1～6月の社会資金調達金額（社会融資総量）は前年同期比13.9%増と、1～5月の同15.1%増から伸び率が減速した。6月末の社会資金調達金額残高は166兆9,171億円で、前年同月比12.8%増と、5月末の同12.9%増から伸び率がわずかに低下した。

M2と金利



社会資金調達金額（社会融資総量）の増加額と残高

社会融資総量の増加額（億円）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	59,664	36,324	3,864	3,371	1,703	6,702	2,285	4,333
2008年	69,804	49,042	1,947	4,261	3,145	1,065	5,523	3,325
2009年	139,105	95,943	9,265	6,780	4,364	4,607	12,369	3,352
2010年	140,191	79,450	4,853	8,749	3,864	23,347	11,060	5,786
2011年	128,286	74,715	5,712	12,964	2,032	10,272	13,659	4,377
2012年	157,631	82,038	9,163	12,838	12,846	10,498	22,551	2,508
2013年	173,168	88,917	5,849	25,466	18,403	7,756	18,112	2,219
2014年	164,134	97,815	3,554	25,069	5,175	-1,281	23,816	4,350
2015年	154,063	112,693	-6,427	15,911	434	-10,567	29,388	7,590
2016年	178,022	124,372	-5,640	21,854	8,593	-19,531	29,993	12,416
2017年1～6月	111,684	82,097	473	5,988	13,115	5,696	-3,708	4,702
前年同期比(%)	13.9	9.7	純減⇒純増	-42.8	369.7	純減⇒純増	純減	-21.9

社会融資総量の残高（億円）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	321,326	251,580	11,411	14,407	3,732	11,562	8,034	13,564
2008年	379,765	298,625	11,993	18,599	6,877	12,626	14,358	15,965
2009年	511,835	392,095	18,649	25,258	11,238	17,234	26,734	18,886
2010年	649,869	470,121	21,614	36,422	15,103	40,586	38,042	24,722
2011年	767,478	545,811	24,445	44,143	17,142	50,651	51,814	29,098
2012年	914,186	627,682	31,095	51,692	29,999	61,136	74,819	31,601
2013年	1,074,575	716,813	33,333	72,214	48,329	68,839	92,925	33,718
2014年	1,228,591	814,300	34,700	93,300	53,500	68,660	116,900	37,690
2015年	1,382,824	927,521	30,193	110,099	54,539	58,544	146,258	45,251
2016年	1,559,933	1,051,892	26,310	131,953	63,132	39,005	179,167	57,722
2017年6月末	1,669,171	1,133,957	26,150	137,938	75,873	44,719	176,725	62,425
前年同月比(%)	12.8	13.1	-3.0	14.4	32.3	-2.3	7.1	21.7

(注) 社会融資総量とは、金融システムから経済に供給された資金のネット増加額（または減少額）。

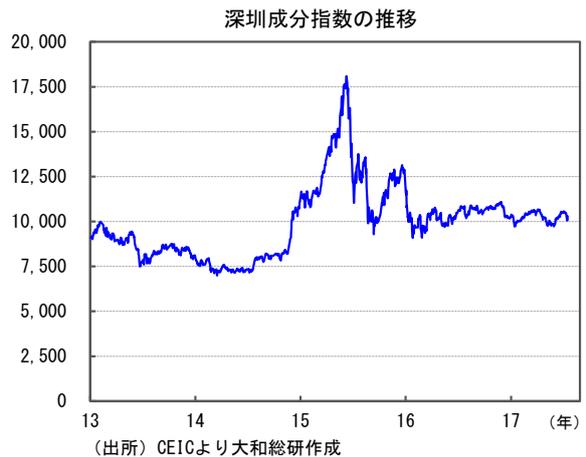
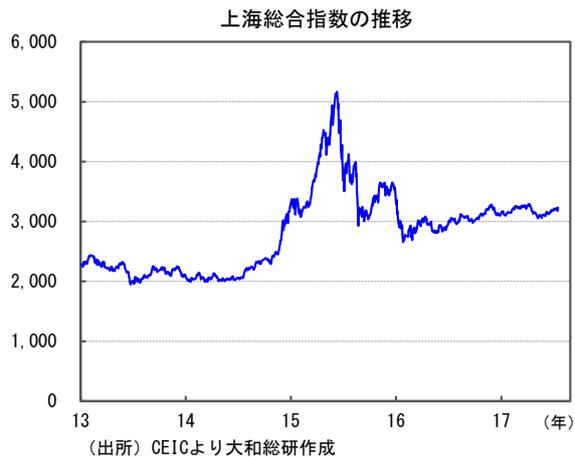
内訳と合計は一致しない。社会融資総量の増加額に関しては、月次金額の合計値を使用。

(出所) 中国人民銀行より大和総研作成

株価と為替

- ◆ 2017年6月の上海総合指数、深圳成分指数はそれぞれ月間2.9%上昇、8.2%上昇だった。
- ◆ 6月末の人民元の対米ドルレートは6.7744元/ドルと月間0.5%の元高となった。7月20日時点の対米ドルレートは6.7464元/ドルと6月末比で0.4%元高であった。

株価指数の推移



人民元の対主要国際通貨為替レート、実質実効為替レート

